

シリーズ  
interview

## この人に聞く

第65回

今回のインタビューは、海田警察署長に着任された佐伯 保広さんをお願いしました。

聞き手／大江 康子 委員



## 安全で安心のまちを

海田警察署長

佐伯 保広 さん  
さいき やすひろ

●就任の意気込みをお聞かせください。

管

1区3町の住民の皆様が「安全・安心」を肌で感じて頂けるような仕事や取り組みをして、頼りになる警察を目指していきたいと思っています。

就任して約3カ月経って感じることは、地理的には広島市内と接することから、取り扱う事件事故の内容も件数も市内署

との差がないと感じています。

ただ、管内住民の皆様方の警察に対する思い入れや期待度は、挨拶回りや各種会合等を通じ見聞きすると市内署よりも大きいものがあり、警察署としてより一層の努力をしなければならぬと思っています。

●管内の交通事故の現状について教えてください。

●交通安全に対してはどのような取り組みをされているのですか。

**交** 交通安全教育や広報啓発活動を積極的に推進し、交通弱者である高齢者や子ども、自転車等の関わる事故を少しでも減らすことが交通事故の総数を抑制することに繋がりますので、交通指導取締りも含め、今後とも署員一丸となって取り組んで参ります。

●海田町の印象をお聞かせください。

**生** 活をする上では交通の便が良く、瀬野川の遊歩道の整備に代表されるように自然環境にも恵まれ、旧山陽道の歴史

も減らすことが交通事故の総数を抑制することに繋がりますので、交通指導取締りも含め、今後とも署員一丸となって取り組んで参ります。

●住民の皆様へメッセージをお願いします。

**警** 察としては、管内に「おまわりさん」や「パトカー」、「白バイ」がいて安心だと思って頂けるような活動を押し進めていきたいと考えます。

管内の住民の皆様「安全・安心」は、我々だけの力では限界があります。是非とも今後皆様のご協力・ご支援を頂戴し、「安全で安心なまち」を築いて参りたいと考えていますので、どうかよろしくお願ひ致します。

お忙しいところ本当にありがとうございました。